

少年メルダー隊通信

第62号

2019年

4月16日発行

SHONEN MELDÖR TAIT SUSHIN

前号では、超音戦士メルダーと「秘密結社キュピール」との戦いについて振り返った。今号では、その後のキュピールの動きを振り返ってみよう。

超音戦士メルダーの活躍により平和がおとずれたのもつかの間、新たな怪人があらわれたとの情報が入り、少年メルダー隊にも緊張が走った。

この時はなぜの怪人が現れたというだけで、キュピールの怪人だとはまだわからず友美と貴之がそれぞれ調査をしたんだ。その結果、キュピールの新たな怪人であるということがわかったんだ。

この時あらわれたのが、ゴキブリキュピールとイソギンチャクキュピール。

友美は南米でゴキブリキュピールと、貴之は南半球でイソギンチャクキュピールと一度戦ったが決着はつかず



メルダーの前にたちはだかったのだが、今になって思えば、ゴキブリキュピールが「キュピール昆虫軍団」の一員で、イソギンチャクキュピールが「キュピール海底軍団」の一員だったことから考えても、超音戦士メルダーと「秘密結社キュピール」が戦っている



間、すでに新たな組織は出来上がっており、それぞれの組織が、それぞれの場所で世界征服の準備をすすめている。

また、世界のあちこちで悪さを働いていたキュピール怪人たちはかならずどこかの組織に属していたようだが、一部の幹部をのぞき、それぞれの組織の怪人と連絡をとりあつたり協力はしていなかったようだ。

超音戦士メルダー対キュピール たたかひの歴史



キュピール組織の概要 (予想)

キュピール海底軍団

他の組織の動きを把握しつつ世界征服の準備をしていた。キュピールの神が海底軍団に作戦を確実に遂行させるため他の組織をつくり、超音戦士メルダーと戦わせていたという見方もある。

秘密結社キュピール (日本)

日本支部かつ独立組織。キュピール首領の命令で作戦遂行しており、直接キュピールの神からの命令は受けていない。他の組織とも関わりなし。

キュピール (世界各地)

秘密結社キュピール支部としてキュピールの神の命令に基づき行動する。一部の怪人が昆虫軍団や海底軍団のメンバーだったが連携はなかった。

キュピール昆虫軍団

元々は秘密結社キュピールの各国支部のメンバーらしい。能力の高い怪人が集結し結成。ドクガキュピール誕生時より独立行動を開始。

「キュピール昆虫軍団」や「キュピール海底軍団」は、「秘密結社キュピール」とは直接繋がりがなかったようだし、もしかするとわれわれの知らないキュピール組織がまだあったのかもしれない。もしキュピールの生き残りがまだどこかにいるとしたらひそかに世界征服の準備をしているなんてことも考えられる。もしきみのまわりで楽しい出来事があったら、ひきつづき少年メルダー隊本部に報告してくれ!

おたより
おくってね



キュピールもくげき情報や、パトロール報告などを送ってね。超音戦士メルダーへの質問もおまちしています。



少年メルダー隊通信は毎月16日発行です! みんなよろしくね!